

# おかがま

No. 242

昭和60年11月1日発行

発行所/福岡県岡垣町役場

編集/町長公室

印刷/冴牟田印刷



町指定有形文化財

木造胎蔵界大日如来坐像

曹洞宗高僧圓智の末裔の圓智院  
に安置している大日如來像は、地  
元の仏師が作つたもので、横原朝  
臣小生鑑定が二五七一年に勘定書  
を建立した際、本尊として祭られ  
ていたものを圓智院守則治  
維新の時、圓智院守則治が賣られた  
ものです。

# 社会教育アンケート調査報告

今日の複雑に変化する社会環境の中で、住民の考え方や要望に対応した社会教育が今後の大きな課題であることから、町民意識調査（社会教育アンケート調査）を、5月15日から6月20日までの間で実施しました。

調査票の配布、回収をしていただきました区長さんをはじめ、町民の皆様方の御理解と御協力により、非常に高い回収率で調査ができましたことを心から感謝申し上げます。

回収した調査票の集計作業がこの程完了いたしましたが、「集計の理解と解釈・報告書の作成」の作業中でありますので、今月は調査の概況報告をいたします。

## 1. 調査票回収集計結果

表1

■調査対象世帯数	7,913世帯（昭和60年4月末現在）
■調査票回収数	6,363人
■調査票有効数	5,924人（男性 3,096人 女性 2,828人）…………年令別構成 図～1
■調査票無効数	439人（白紙及び集計できないもの）
■調査票回収率	80.4%（調査票回収数÷調査対象世帯数×100）

注：調査対象者は世帯主又は配偶者による集計結果であるが、数値の単位は人とする

## 2. 岡垣町教育委員会に対しての希望・苦情について

調査票に記載された人、930人を項目別に区分し整理すると次のとおりであります。

表2

(1) 社会教育全般 126人	社会教育施設等に関するもの 40人 社会教育事業全般に関するもの 28人 社会教育のPRについて 23人 その他 35人	社会教育施設等については、意見、要望が多く、社会教育事業の実施されている内容等を知らない人が多い様である。 その他についてはアンケート調査に対する意見、要望に関する事項が過半数含まれている。
(2) 公民館関係 291人	図書に関するもの 113人 趣味、学級、講座の開設に関するもの 54人 施設の整備、充実に関するもの 38人 その他 86人	図書のPRの要望と図書館建設要望が非常に多い、また公民館活動の推進と施設の充実を望む人が多く、その他では、文化、芸術の関心度がかなり含まれている。
(3) 人権教育 22人	学習会、研修会、講演会に関するもの 13人 啓発等に関するもの 6人 その他 3人	全般的に人権教育活動についての意見や要望が多い
(4) 青少年問題 94人	青少年のための施設について 32人 青少年の育成活動について 32人 家庭教育について 15人 その他 15人	青少年のための屋外活動施設の建設要望が多く、また健全育成活動についての意見や要望があり、その他では、中、高校生の行動、服装についての意見が多い
(5) 体育関係 209人	施設の整備、充実に関するもの 115人 施設の利用について 57人 体育、スポーツの計画、実施に関するもの 16人 その他 21人	施設の充実では、西部地区にスポーツ広場の建設要望と各校区単位のスポーツ施設建設要望がかなりあり、また町の施設の利用方法や実施計画、管理についての意見、苦情、要望がある
(6) 社会教育関係以外 188人	社会教育関係以外についての事項は、整理して関係課に通知	

記載事項は多種多様であるが、今後の社会教育の振興を図るうえでの貴重な記載事項もあり、要約すると生涯教育の推進を図るための希望、苦情、要望が主に記載されている。

### 3. 地域社会への奉仕・ボランティア調査

社会教育アンケート調査の最後に、人材登録の希望のある人には、人材登録用紙に記入して提出をお願いしたが、出された人材登録用紙の「登録する活動の種類」の欄が空白の人が非常に多く、どのような方面で活動することが希望なのかが不明のものが多かった。

奉仕活動希望者は126名で内容は次のとおり

表3

1. 公民館で、知識や技術を人に教える	43人
2. 公民館で、学級講座への出席者がつくる児童の世話をする	3人
3. 図書館で子どもたちに、読み聞かせをする	13人
4. 体育施設などで、スポーツやレクリエーションの指導をする	20人
5. 子どもたちの集まりで、スポーツやレクリエーションの指導や世話をする	8人
6. 独り暮らしの高齢者の話し相手をする	22人
7. 目や耳の不自由な人のため、点訳、朗読、手話通訳をする	9人
8. いろいろな悩みを持った人たちの相談相手をする	8人
9. むかしから岡垣町に伝わる特別な技能（竹かご作りなど）を教える	0

この表から、公民館で人に教える43人中30名は、公民館同好会指導者であり、体育施設でスポーツ等の指導をする20人中14人は、スポーツクラブ指導者として活動されている方である、また「岡垣町に伝わる特別な技能を教える」の奉仕希望者が無いことは、今後更に人材探しを要する。

奉仕活動希望者を年代的にみると、男性では40代と60代が多く、女性では40代と50代が多い、また男女共奉仕希望者は、ほぼ同数である。

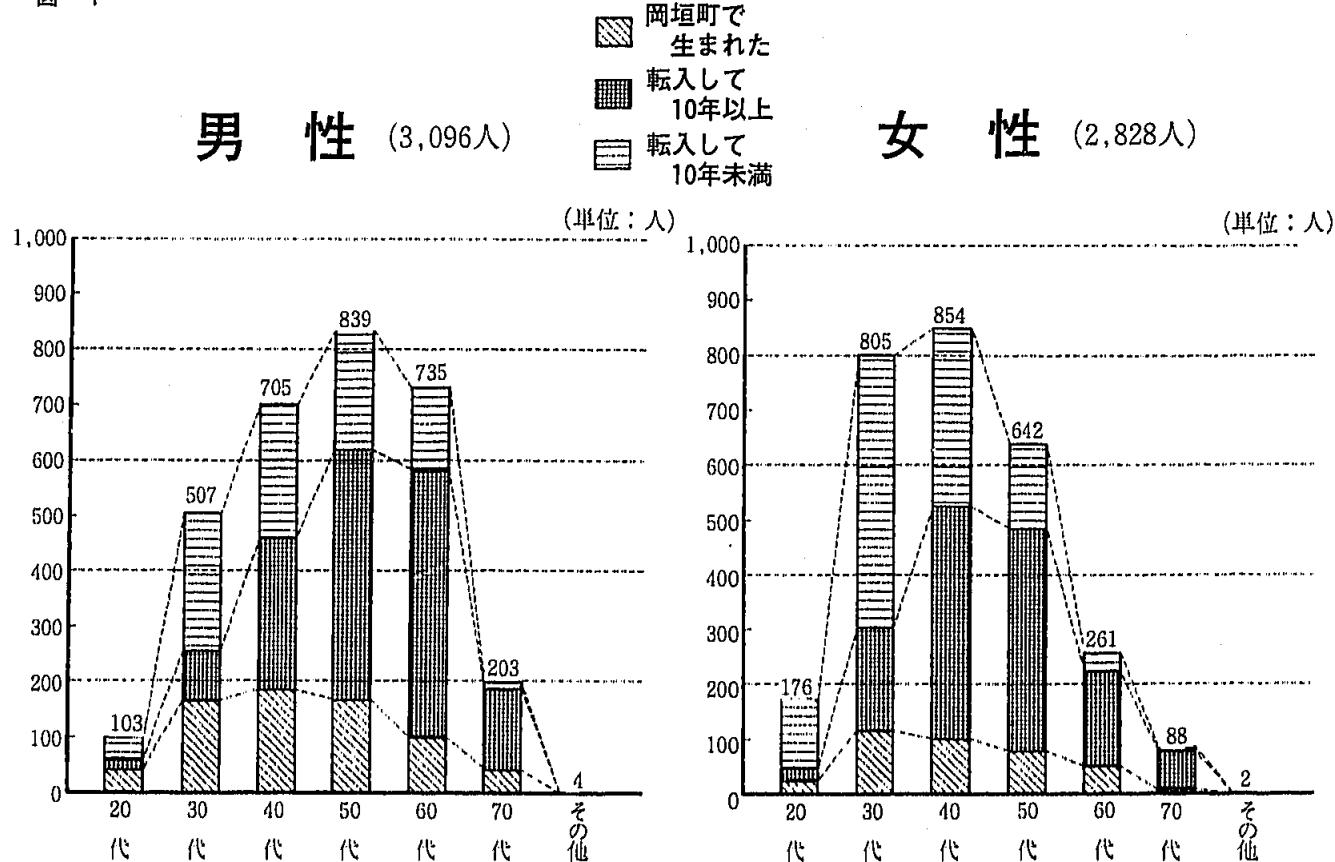
今後、出された貴重な奉仕・ボランティア希望者に活動できる場を設け、人材活用を図ることが必要である。

概況報告として、1. 調査回収状況 2. 意見、苦情等 3. 奉仕希望者、を掲載いたしましたが、今後集計結果によるまとめができる次第広報「特集号」に掲載いたします。

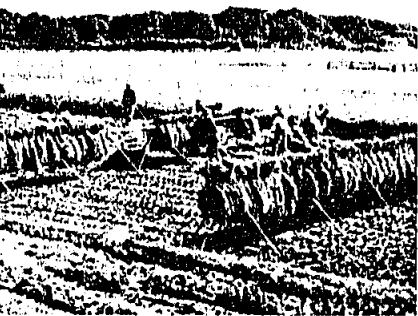
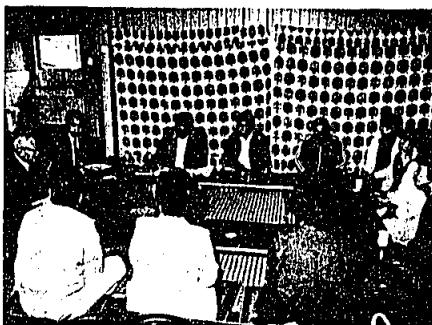
岡垣町教育委員会 岡垣町社会教育委員会議

## 年齢別にみた有効回答者調べ

図～1



町内の田んぼも刈り取られた  
稲の切り株が目立ちます。農家では、家族総出での収穫が終り、ホットとしている頃でしょう。  
十月中旬に始まったみかん狩り園では、大勢の家族連れが訪れ、秋の香りを満喫していました。



▲みかん狩り12月いっぱいまで

## まちのわだい

十一月に入り、いよいよ秋も終盤、町内の田んぼも刈り取られた稲の切り株が目立ちます。農家では、家族総出での収穫が終り、ホットとしている頃でしょう。

十月中旬に始まったみかん狩り園では、大勢の家族連れが訪れ、秋の香りを満喫していました。



▲観光イモ堀り園にぎわう！



▲高倉神社秋の大祭 10月10日



## スポーツ結果

### ○柔道学年別選手権

九月二十九日

△一年生 一位 上田浩史 二位 石橋秀一 △二年生 一位 角田章 二位 島田秀太郎

△三年生 一位 能丸健一 二位 中山祐介 △四年生 一位 泉口清志 二位 上津遊正樹

△五年生 一位 大庭孝夫 二位 宗雪慎太郎 △六年生 一位 森幹雄

△七年生 一位 田中喜代治・田中靖弘 二位 田中喜代治・田中靖弘

△女子 一位 岡本ミツル・藤田信子 二位 田中恵子・小松茂子 三位 赤星康恵・坂口信子

### ○硬式テニス

#### 秋季町民ダブルス大会

十月十日

△男子 一位 坂口光吉・岩崎和敏 二位 井上正・白谷正孝

△三位 田中喜代治・田中靖弘

△女子 一位 岡本ミツル・藤田信子 二位 田中恵子・小松茂子 三位 赤星康恵・坂口信子

### ○岡垣町

#### 男子バレー・ボール選手権

十月二十日

一位 役場バレー部 二位 緑ヶ丘 三位 手野青年部・吉木

同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 東クラブ 二位 東海老津チーム 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 東クラブ 二位 東海老津チーム 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日

一位 濱野教夫さん（野間） 二位 津野教夫さん（野間） 三位 吉木同好会

### ○岡垣町

#### 女子バレー・ボール選手権

十月二十二日



# 新岡垣風土記

題字  
岡垣町長  
正

## 上畠の唐人焼

上畠は、かつて城畠と書き、もと以前は畠が村名である。

「元禄五甲戸（一六九二）御改被仰付」と書出しがある貞原益軒の、「筑前国統風土記」・田畠志に「城畠村・下・田畠拾四町一反余・人數百七人・家數拾六」とある。この頃は、まだ城畠と記名されていたことがわかる。城畠の名は、宗像氏貞が「岳城を染いたとき（永禄五十一五六二）、その山城の北麓に当たるところから名付けたものであろう。

この上畠にある窯跡は、「上畠窯」の名で識者の間では知られている。その跡地はいま山畠であるが、これまで多くの陶器が出土している。上畠唐人焼のことは、かなり古くから伝えられ、なかでも藩政時代の化政期（一八〇四一八二九）に活躍した国学者青柳種信は、「筑前国統風土記拾遺」の上畠村の条で、次のように書いている。

「村の南堀丁余、蘿岳の麓の尾に唐人山と云所あり。宗像家在城の時、此所にて陶器を焼しが、其煙城中にかかりいぶせしとて是を焼せられし由伝へたり。今に其破瓦土中に埋りて有。其昔唐人来り焼初し故に名づくと云」

窯の起源には諸説があり、明治十五年に書かれた海妻甘藷（福岡藩士で明治二年に吉木で塾を開いた人物）の、「筑前国統風土記」では、飛鳥時代（六七〇年代）の浮因唐人によつて作陶させたとある。神谷幸男氏に提示いただいた「上畠荒平大明神祭田記」（文化五年に書かれたもの）によると、文永の役（一七七四）で蒙古が襲来した時、宗像氏の虜囚となつた唐人達を、建治二年（一二二七六）、宗像須恵の地頭武藤四郎左衛門がこの地に移して陶物を焼かせたとしている。

だが、いずれの説もその確証は得られない。

専門研究者の間では、この上畠窯の出土品が、古高取系の最初の窯跡である永瀬寺宅間窯（焼成期は慶長十一年から同十九年）と類似していることから、この時期の雜器窯の一つと目されている。

九州芸工大の鈴木健二教授も、この宅間窯時代は、陶工八山を中心とする陶工集団の試作期間で、この後の本格的な階段状連房式登り窯となる内ヶ磯窯にいたる過渡期であること。したがつてこの時期は、八山の他にも複数の陶工が藩内の各地で、土を求めて窯をつくった可能性を指摘している。若宮町下で作陶している高鍋淳氏は

前に上畠窯跡を調査された一人であるが、やはり宅間窯との共通点をあげ、窯が削竹式のもので朝鮮式の生け技法が、この窯の特徴であるとされている。

上畠の神屋恵氏宅には、この窯の出土品が収蔵されているが、そ

の陶片の多くに、形の歪みやナマスを吹いたものを見かける。これは陶土が耐火度に強いものではなく鉄分が多いことからきている。

いずれにしても、上畠窯についての研究調査は、まだこれから課題である。

上畠には、今日も当時の陶工たちの墓地「唐人墓」跡（現在畠にあり、かつてあつた土礫頭式の墓も壊れている）や、土取、唐人山

**差別は生きている**

三、部落差別の現実

(2) 就職・進学をめぐる差別

差別意識、あるいは現実の差別は、もちろん結婚だけにとどまりません。それより前に正当な理由がないのに仕事につけさせない差別が大きく立ちはだかっています。「正当な理由がない」はむしろ、「同和地区出身者であるがため」といいかえた方がわかりやすいかも知れません。採用にあたつて調査するのが「本人の能力」だけではなく、実は基本的個人権を無視した「ほかのこと」をくわしく調査している企業は一部に限られないようです。その証として、行政や部落解放団体からたびたびきびしい指導や追及をうけている「部落地名総鑑」（全国に散在する被差別部落の地名、住所、戸数、主な職業などを記載した差別図書）が依然として秘かに販売され、しかも、その需要があとをたたないと

いうことだけ、「門前払い」にされているのです。やむなく不安定な仕事につくしかなく、その日暮らしを強いられる破目に追いやられるわけです。

就職差別は何も採用時にかぎらることではありません。採用後にも差別の重圧はようしやなくのしかかってきます。まず、不況の際、そのあたりをもつとも受けやすい不安定な仕事についているわけですから、経済的に大変不安です。この経済的不安が劣悪な生活環境をつくり、それがさらに健康を侵すという悪循環にはめこまれてしまうわけです。さらに、自分に学力をつけるための経済上、あるいは家庭や雇用の環境が整備、保障されていないことは想像に難くありません。

また、同和地区なるが故に、出わりからうける心理的差別が大きな重圧となつて、失業に追い込まれる悲劇も決して少なくないと思われます。

同和地区的失業率が全國平均の十倍を越える（一九七八年大阪府同和事業促進協議会調べ）のは、まさに「社会的差別の最たるもの」と言わざるを得ません。

（つづく）

（「みんなが手をつなぐために」）

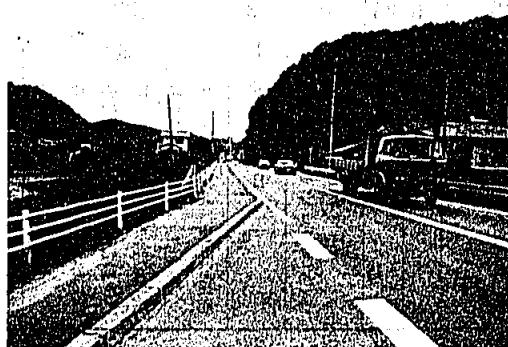


石井邦一



昭和六年十月一日から国道三号線の鍋田交差点から八幡西区間が最高速度五十キロに緩和されました。また、十二月一日から、母の家前押しボタン信号機から城山崎までを五十キロに変わる予定です。

今回の緩和措置の趣旨は、現在の交通情勢（車両増加による交通渋滞、道路安全施設の充実、社会的要望等）を分析検討した結果、安全性、快適走行を確保するため実施されます。



國道二號線  
最高速度五十

最高速度五十キロノ

遠賀保健所では、体に障害を持つ児童、もしくは、将来機能障害を招来する恐れのある児童について、障害の早期発見、適切な治療の指導による障害の治ゆ軽減を行い目的で、障害児療育指導を行ひ

## 障害を持つ児童に対する療育指導について

療育指導、相談を希望される方は、次回の日程で行いますので、御参加ください。

日 時 六十年十二月五日

午後一時（三時）

場所選定保健所母子健

局二二一內線二〇九、遠賀保健所二二〇、局四六一、

## 下水道工事に ご協力を！

私たちの家庭から流される污水や雨水は、同じ水路を流れ、街や河川、海を汚しています。これを解決するのが下水道です。

快適な生活環境を目指して、今年の三月より公共下水道工事に着手し、海老津第三汚水幹線の一部を埋設しました。

硬化ビニール管を埋設する工事を  
東高陽区（上図参照）で実施しま  
す。工事期間中は、交通規制等で  
大変ご迷惑をおかけしますが、ご  
協力ください。

場所  
町内指定郵便局

町内指定郵便局

目 錄

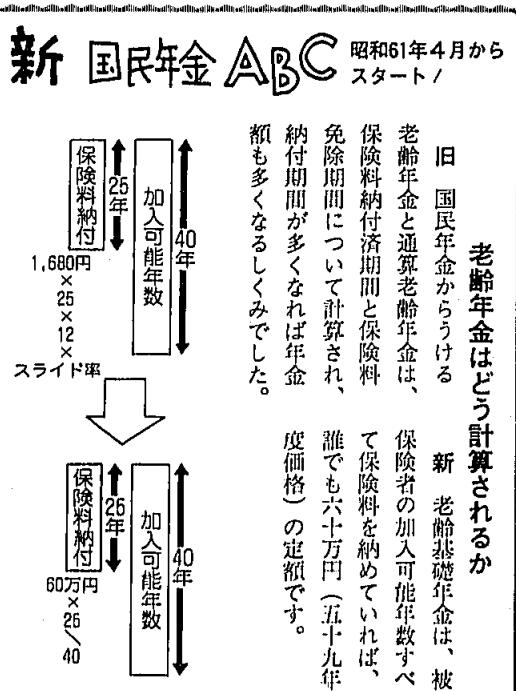
午前九時—午後四時

保険証・年金手帳等が必要です。  
詳しくは、役場福祉課 二二八二  
二二一一一内線二二二二二三ま  
ハ二一年一月末日までに役場福祉

お問い合わせください。

井野泰弘（崎芳）新海老津、植木光彦（トメノ）野間、花田豊年（タマエ）原、明瀬シズコ（脩）野間、外山徳治郎（ヤス子）萬陽、早川喜代志（西二）高倉、川原和三（英雄）吉本

寄付お礼



## 昭和60年11月行事予定表



税を知る週間  
11月11日～17日



狂犬病予防注射を次の日程で実施しますので、春の予防注射を受けていない犬は必ず受けるようにしてください。

十一月十三日

十時～十一時半	中央公民館
十二時半～十五時	東部公民館
料金	三千八百五十円（登録、注射料金）

この日に受けられない場合、次の獣医で受けてください。

▼エビツ犬猫病院 二八二局三  
九一一▼伊藤動物病院 二八一局  
二七二三 ※開業獣医で受ける場合は、別途三百円が必要です。

# 狂犬病 予防注射日程



昨年、大勢の見物客でにぎわつた遠賀郡農業水産まつりが、次とおり開催されます。



お年玉つき

来年の年賀はがきを、十一月五日から発売します。

（新刊）「第一回」前作の全圖  
版二種類と九州版「えこ（有明海）」  
を発売します。また、お年玉つき  
年賀はがきにつけられた三回の寄  
附金は、がんの研究、治療のため  
の機器の整備や社会福祉の増進に  
役立てられています。

対象者	木村、近藤、高橋、柴山、 堤、原田の各医院
接種回数	一人に三回以上
期間	十一月一日～十二月十五日
場所	町内の有山、占部、加藤、 木村、近藤、高橋、柴山、 堤、原田の各医院

場所 町内の有山、占部、加藤、  
木村、近藤、高橋、柴山、  
堤、原田の各医院

料金	不	種
回	一般世帯(高校生以上)	
回	七百四十円	

世帯 無料

※ 問診票は、各医院に置いてあります。印鑑を持参の上、接種を

## 人口のうごき

9月末…( )内は前月比  
**27,848人** (-1人)  
 男 13,303人 (+0人)  
 女 14,545人 (-1人)  
**8,228世帯** (+0)

